

～土砂災害危険箇所点検パトロールを実施しました～

宮城県では、毎年6月を「土砂災害防止月間」と定め、関係市町と連携し、土砂災害防止意識の普及活動や、急傾斜・土石流などの土砂災害危険箇所等点検パトロールを実施しています。

当事務所の点検パトロールについては、今年も6月14日から22日の5日間、管内の5市町を対象に、県砂防ボランティア協会の支援を受け実施しました。住民の方に対しては、斜面の現状等の説明を行い、大雨時においては、命を守るための早めの避難を呼びかけました。

消防や住民の方からは、多くの質問や要望をいただき、防災意識の高さや不安点などについて知ることができました。今後も消防等には様々な情報提供を行っていくこととしました。

- 1 実施日 令和4年6月14日（火）～22日（水）の5日間
- 2 点検箇所数 管内22箇所
- 3 参加メンバー 関係市町職員、県砂防ボランティア協会員、消防職員、当事務所職員
- 4 参加人数 のべ108人



【色麻町内の点検状況】



【住民への説明状況】



【涌谷町内の点検状況】



【点検結果の確認状況】

【砂防ボランティアとは、平成7年阪神・淡路大地震での活動が始まりとされ、土砂災害から地域住民を守るため、砂防に理解や知識のある方々によるボランティア活動の総称です】



宮城県北部土木事務所 行政班 河川砂防一・二班

〒989-6117 大崎市古川旭四丁目1-1

☎ 0229-91-0736 FAX 0229-22-5260

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-dbk/>